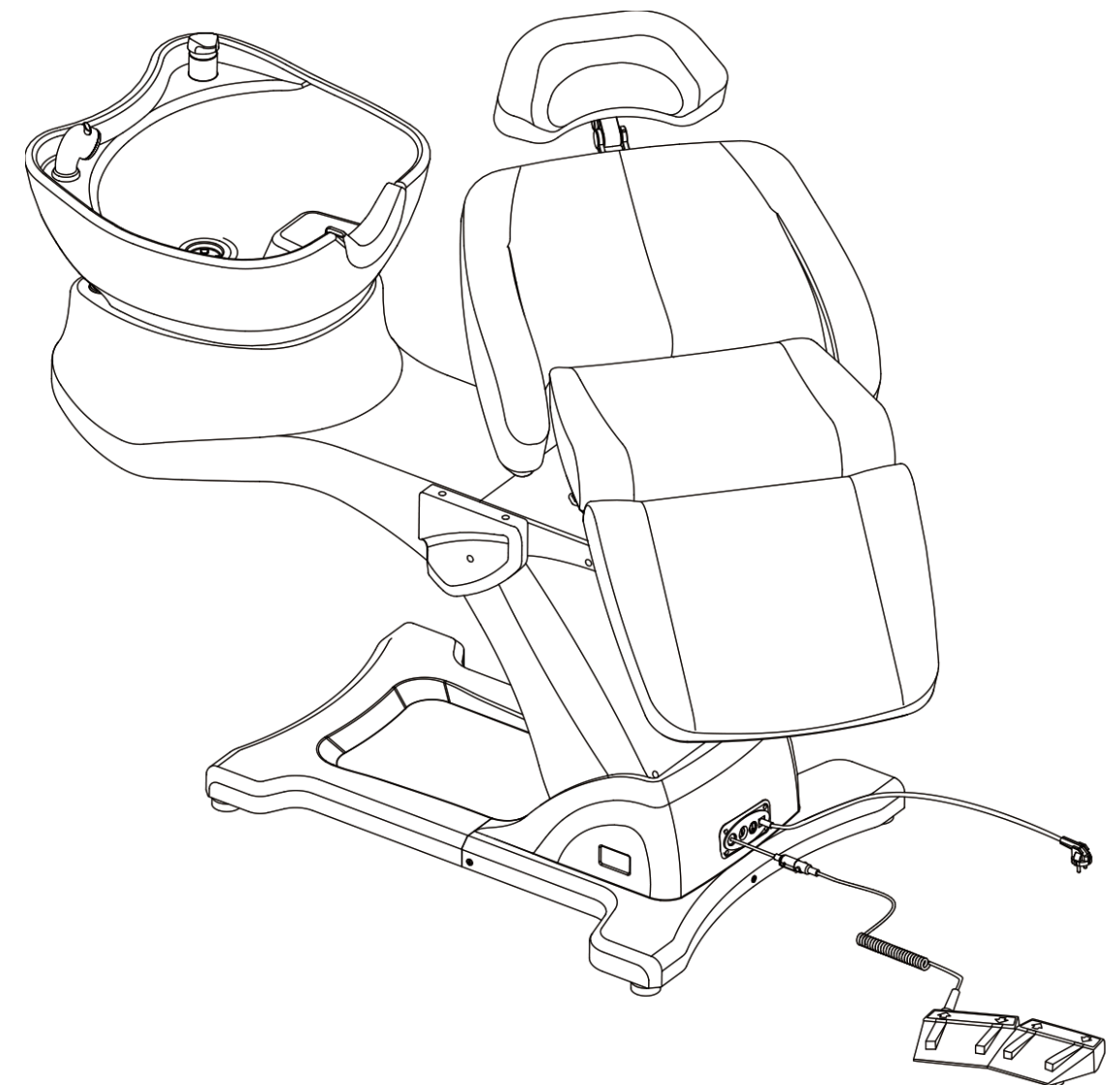
ネオマルチシャンプーユニット

施工及び取扱説明書

このたびは、当製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
安全のため、取扱説明書をよく読んでからご使用下さい。

安全上のご注意

□表示の説明

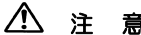
ご使用の前に、この【 取扱説明書 】を必ずよくお読みの上、正しくお使いください。製品を正しくお使いいただき、ご使用になる方や周囲の方への危害・損害を未然に防止するためのものです。
注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした場合に想定される内容を【 危 険 】【 注 意 】【 警 告 】の３つの区分にしています。

区分	内容
⚠危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が生じる切迫の度合いが想定される内容を示しています。
⚠警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性、或いは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

【各記号について】

⚠ この記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを知らせるもので、図の中に具体的な内容が記載されています。

⃠ この記号は、禁止の行為であることを知らせるもので、図の中に具体的な内容が記載されています。

❗ この記号は、行為を強制・指示する内容を知らせるものです。図の中に具体的な指示の内容が記載されています。

□ご使用前の注意事項

⚠ 警 告	
幼児・児童の方は使用しないでください。	異音・異臭・本体が異常に発熱した際には使用しないでください。
ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。	本来の目的や用途以外には使用しないでください。 事故・故障の原因になります。
専用の電源コード以外は使用しないでください。 火災・故障の原因になります。	ＡＣ１００Ｖ以外の電源では使用しないでください。 火災・感電・故障の原因になります。
施術者以外は操作しないでください。 事故の原因になります。	他の機器の部品を流用しないでください。 事故・故障の原因になります。
水をかけたり、水につけたりしないでください。 火災・感電・故障の原因になります。	浴室などの湿気の多い場所で使用しないでください。 感電・故障の原因になります。
発汗中や入浴直後の身体が濡れているときは使用しないでください。 多量の水気に電波が吸収されて過熱し、ヤケドの原因になります。	電源コードの着脱は、プラグ部分を持って確実に行ってください。 コード部分を持って引っ張ると、コード被膜が剥がれてショート・感電の原因になります。
使用前に金属類（時計・ネックレス・イヤリング・指輪等）を外してください。 事故・故障の原因につながる恐れがあります。	傷んだ電源コードは使用しないでください。
機器本体を、お客様が修理・分解・改造しないでください。	

□ご使用中の注意事項

⚠ 危 険	
施術中はお客様から離れないでください。 事故の原因になります。	出力中は器具を放置しないでください。 火災・ケガの原因になることがあります。
⚠ 警 告	
濡れた手で機器の取扱いやコードの着脱をしないでください。 感電の原因になります。	機器に異音や異常が発生したら、直ちに使用を中止し、必ず修理・点検を依頼してください。 火災・ヤケドの原因になります。
付属品が破損しましたら、ご使用しないでください。 故障の原因になります。	雷が発生したら直ちに使用を中止してください。
揮発性の高いもの（ベンジン・シンナー・除光液等）を付着させないでください。	室内でガス漏れが発生した際には、直ちに使用を中止し、本体電源プラグは抜いてください。
健康が特にすぐれない人、飲酒をしている人、疲労の激しい人には使用しないでください。	コードの接続口に触れたり、金属を差し込んだりしないでください。 感電・ヤケドの原因になります。
機器の上に水などの入った容器を置かないでください。 こぼれた時は直ちに使用を中止し、必ず点検等をしてください。	
⚠ 注 意	
規定人員（１名）を超えるご使用は避け、レッグレスト・リクライニング部分には、座らないでください。 特にレッグレストを起こした状態で、過度の荷重をかけないでください。 破損する恐れがございます。	表皮部分に、施術用オイル・化粧品が接触しないよう、ラミネート防水シート・タオルなどを敷いてから施術して下さい。 オイル等が接触しますと、変色の原因につながります。
バックレストに無理な荷重をかけないでください。 転倒する恐れがございます。	お客様が席をお立ちになる際は、必ずレッグレストを倒した状態で立ち上がり下さい。 起こした状態ですと、破損の恐れがございます。
ハンドスイッチのランプを直視しないでください。	

□ご使用後の注意事項

⚠ 警 告	
電源コードや付属品を傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を乗せたりしないでください。 火災・感電の原因になります。	機器本体及び付属部品を、修理・分解・改造しないでください。 作動不良を起こし、火災・ヤケドの原因になります。
⚠ 注 意	
使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。	機器本体及び付属部品のお手入れは、取扱説明書の指示に従ってください。
高温多湿、ホコリの多い場所、ストーブなどの発熱器具の近くでの保管は避けてください。	幼児・児童の手の届く所に保管しないでください。
お手入れの際は、研磨剤・金属たわし・漂白剤・ベンジン・シンナー系溶剤は使用しないでください。	機器のお手入れを行う際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

保証期間と依頼

本機器の保証期間は、出荷日から１年間です。保証期間中の通常使用内にて、不具合等が発生した場合は、メンテナンスサービス対応いたします。その際、①品番・品名②お買い上げ日③故障の内容④お名前、サロン名（会社名）⑤住所、電話番号⑥お買い上げ店舗　をご準備のうえ、ご購入先までご連絡ください。

製品の仕様

外寸（ｃｍ）	外寸　W65×D174～196㎝ 座面部　W50×H58～96㎝ ボウル部　W61(内側 W57)×D56(内側 D44)×H78～108㎝
重さ	約 105kg
耐荷重	約 150kg
素材	PU/PVC レザー

製品の部品一覧

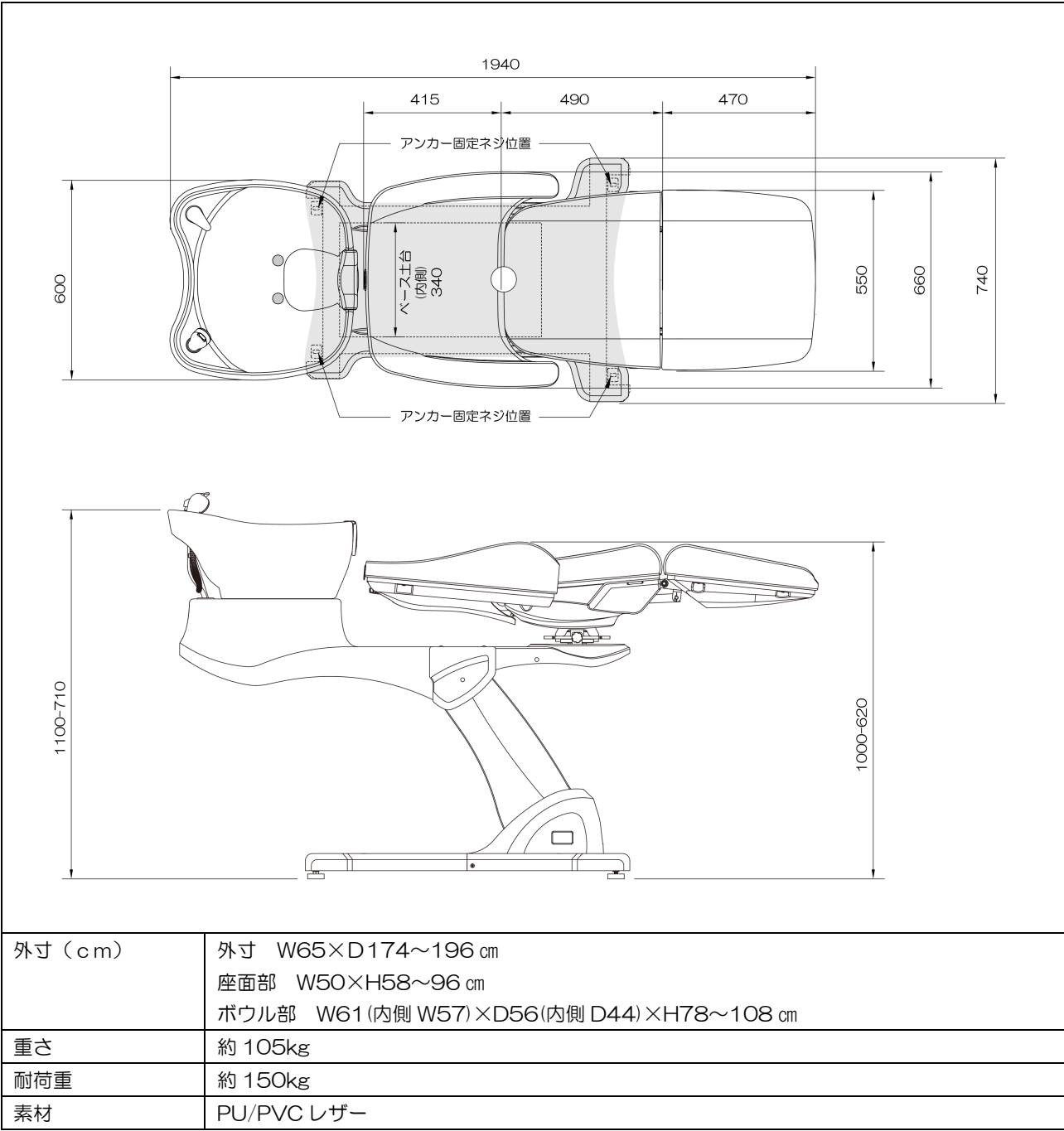
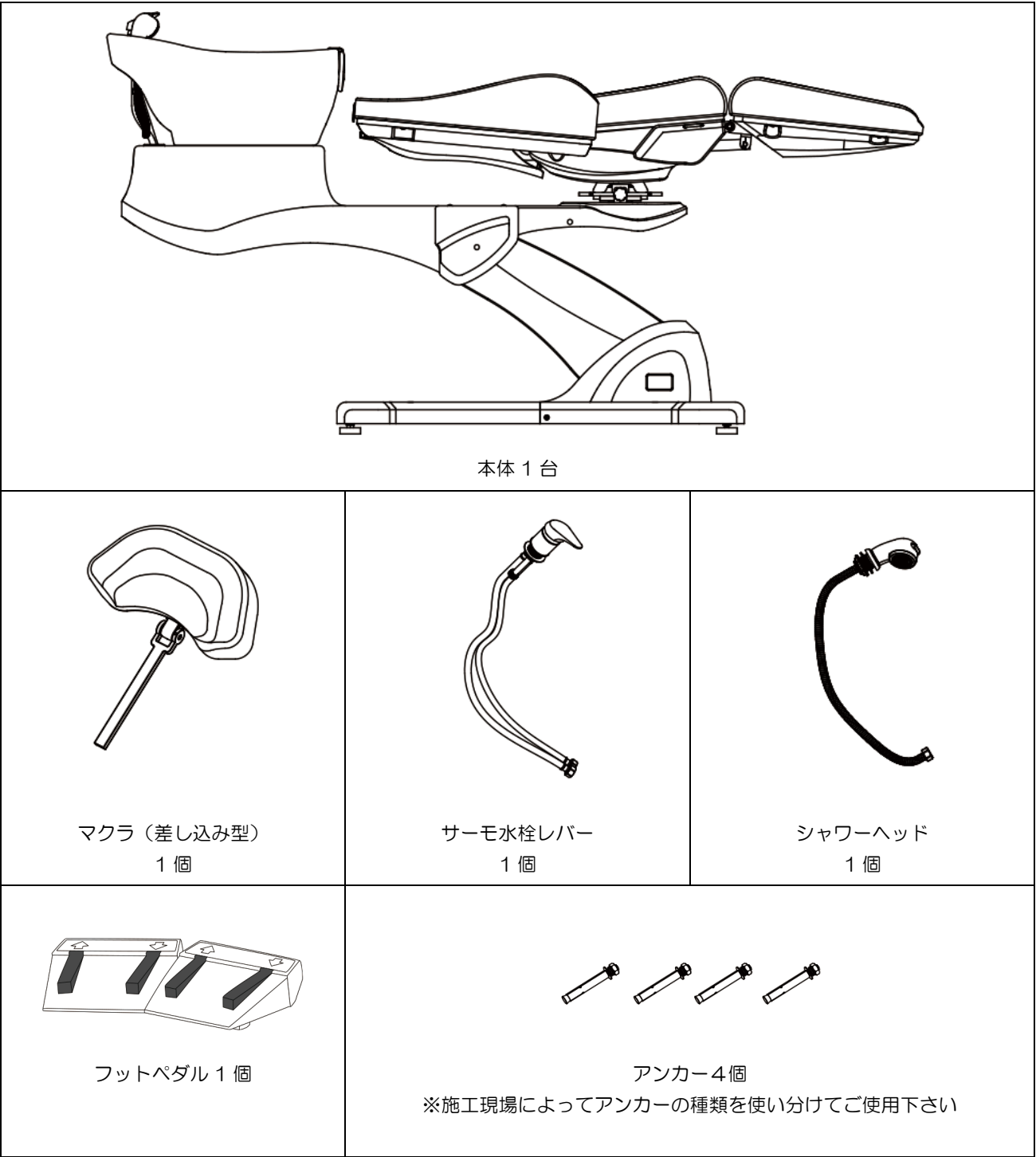
本体１台

マクラ（差し込み型）
１個

サーモ水栓レバー
１個

シャワーヘッド
１個

フットペダル１個

アンカー４個
※施工現場によってアンカーの種類を使い分けてご使用下さい

本体設置編

本体の施工作業や水回りの設置作業は、専門の業者にご依頼ください。

- 本体の設置場所につきましては、必ず水平で安定した場所に設置してください。
- 本紙を施工業者にお渡しください。

■搬入について

①製品の搬入について、お部屋の中までは基本的に搬入いたします。
（※軒下渡しではございません。また搬入予定当日には、お立ち会いをお願いします。）
②お部屋の中までの搬入は、販売店側手配にて実施しますが、施工については一切行いません。
③水道の施工接続については、水道設備業者にて施工をお願いします。

設置の前に

■電源について

単相 100V 電源工事を行い、定格 15A 以上の100V 用アース付専用コンセントを設置してください。
なお、設置環境については、次の項目を守るようにしてください。

- コンセントは単独で使用してください。
  たこ足配線をすると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
- ブレーカー及びヒューズは必ずコンセントごとに準備してください。

■接地工事について

万一の感電や落雷時における事故防止および制御回路の耐ノイズ性を向上させるため、必ず本製品専用のアースを設けてください。

- D 種以上の接地工事を行う
  電気機器には D 種以上の接地工事を行うことが法令で義務付けられています。必ず D 種接地工事を実施してください。なお、接地工事は必ず電気工事士の資格を持った方が行ってください。

注　意
■電源プラグの取扱 電源プラグは、ほこりの付着が無いことを確認し、ガタツキがないように刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因となります。
■電源コードの取扱 電源コードに無理な力をかけたり、加工、ねじり、曲げなどをしないでください。また、重い物を乗せたり、挟み込んだ場合、電源コードが破損し、感電や火災の原因となります。
■点検するときの注意 本体内部の点検や調整を行う場合は、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。通電状態で電気部品に触れると感電の原因となります。

■床面について

- 床面材料・床面仕上げ材は、防水材もしくは防水加工したものを使用してください。
- この製品は重さが約 105kg あります。設置床部分には十分な補強工事を行ってください。
- 床面は必ず水平を確保してください。
- 床面は、取り付け部分に凹凸がないよう平滑にしてください。
- 配管立上

給湯・給水	立ち上げ寸法　給湯：30mm　給水：30mm
排水	立ち上げ寸法　30mm

- 床面仕上げがタイル等の素材の場合、本体取付時のボルト締め込みによる「割れ」が発生します。
  この場合、製品固定位置図を参考に、取付け部分は合板、モルタル等の素材に変更してください。
- 床面には以下の強度が必要です。

木製床の場合	ベニヤ厚は 30mm 以上（15mm 板 2 枚重ね以上）、床補強材は 300mm ピッチ以下です。
モルタル床の場合	モルタル厚は 50mm 以上です。
特殊な床（石張り）の場合	設置位置に上記の強度を確保した土台が必要です。

- 防水工事について

階上設置されている場合、必要に応じて防水処置を講じてください。

■配管工事について

水道の施工接続については、水道設備業者にて施工をお願いします。
ここに書かれた事項は、配管施工に関する重要な内容です。
この内容を十分に確認した上で、正しい配管工事をお願いいたします。
設置される際は配管施工上の注意に基づいて配管してください。注意を怠って配管されますとミキシングが満足に働かず一定温度のお湯が得られないことがあります。

■配管施工上の注意

- 給水（一次給水）配管
  ・市水道直圧管の場合、各水道局指定の工事店に依頼し、その地域の「水道局施工基準」などの法規に従って工事を行ってください。
  ・市水道直圧管以外（高架水槽下り給水管等）の場合、その地域の「水道局施工基準」などの法規に従って工事を行ってください。
- 給水配管には錆の発生する管素材は使用しないでください。
  基準として VP 管または、その地域の指定材料をご使用ください。
- 給湯配管には基準として脱酸銅管を使用してください。
- 給湯・給水配管は原則として同径同圧にしてください。
- 管の切断面は必ずリーマをかけてバリ取りをしてください。
- 空気溜りの原因となる逆 U 時配管（鳥居配管）は避けてください。
- 給湯・給水管内の配管くず・ゴミ・砂・油はトラブルの原因となりますので、除去してから配管接続してください。
- 配管接続を行い、通水テスト後にストレーナー及びシャワーヘッドの掃除をしてください。
- 湯・水を逆配管しないでください。
- 給湯機からの給湯配管は、抵抗を少なくするために最短距離にしてください。
  長くすると温度変化やお湯の出が悪くなる原因となります。
- 配管後は必ず保温材を巻いてください。
- 温水ボイラーの配管要領について
  ・ 給湯本管・給水本管は原則として同径同圧にしてください。
  ・ 温水ボイラー設置については必ず専門業者に施工依頼してください。

使用条件

■使用給湯・給水条件

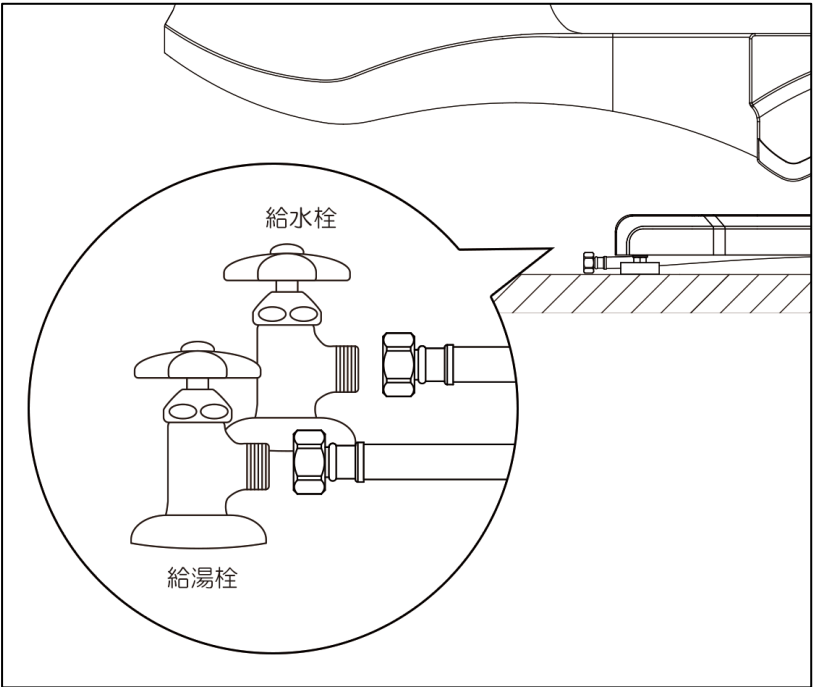
使用水	・ 上水道水（飲料不可の井戸水やサビ・砂を含むものは不可） ・ 硬度が 80ppm 以上の場合は、機器のスケール詰まりを予防するため、軟水器による処理を行ってください。
給湯・給水圧力	・ 0.05〜0.75MPa の範囲にしてください。 ・ 給水圧力≧給湯圧力にしてください。 ・ 給湯圧力と給水圧力の差は、0.2Mpa（2kgf/cm^2）以内にしてください。

設置作業について

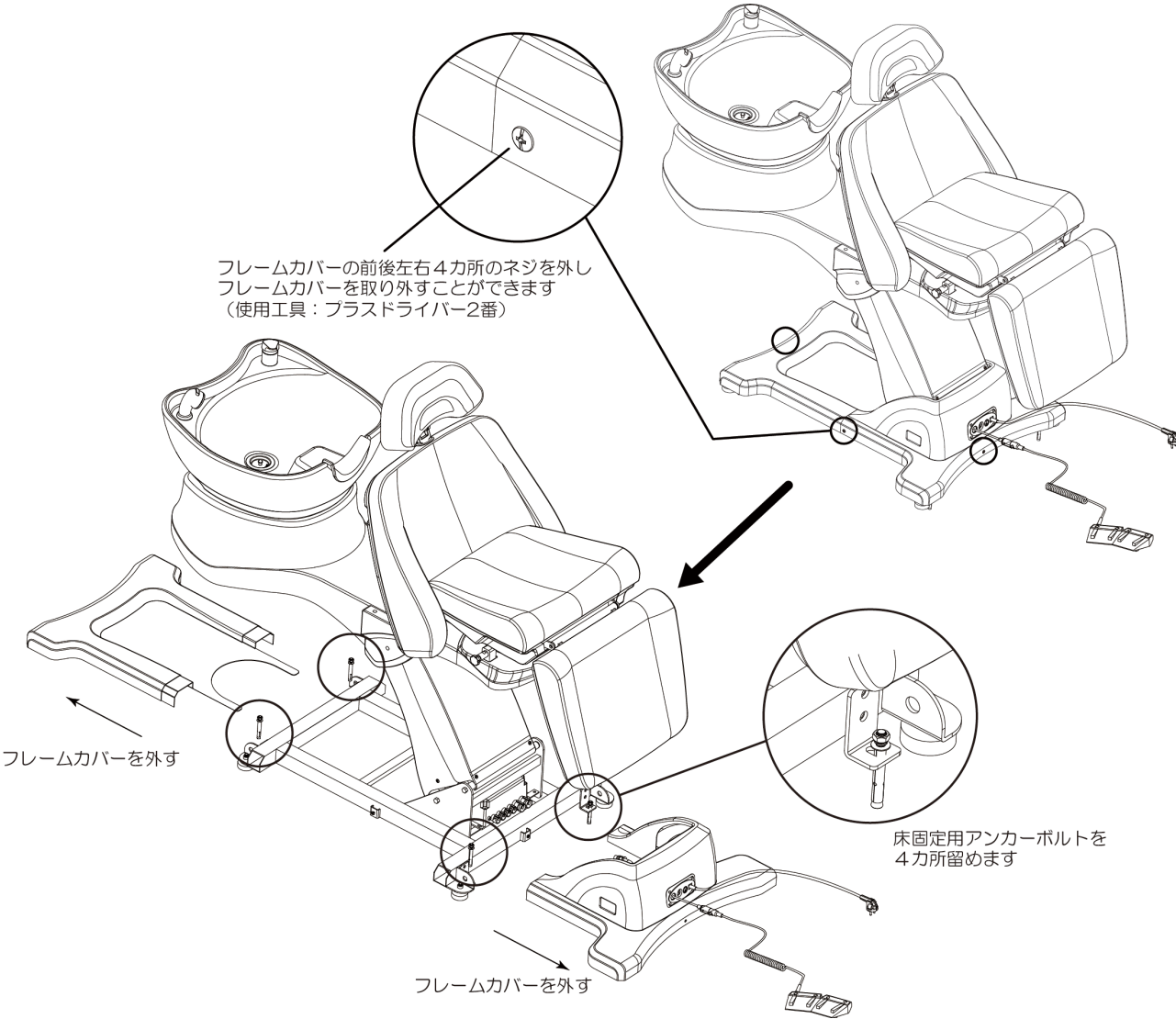
本紙、仕様図面をご参照ください。
作業をする際には、「床面について」の事項をよくお読みになってから作業を行ってください。
本体を運搬する際は、本体やボウルの部分を持たないように運搬してください。
運搬は必ず２人以上で行ってください。
※　設置作業中は絶対に電源を入れないようにしてください。

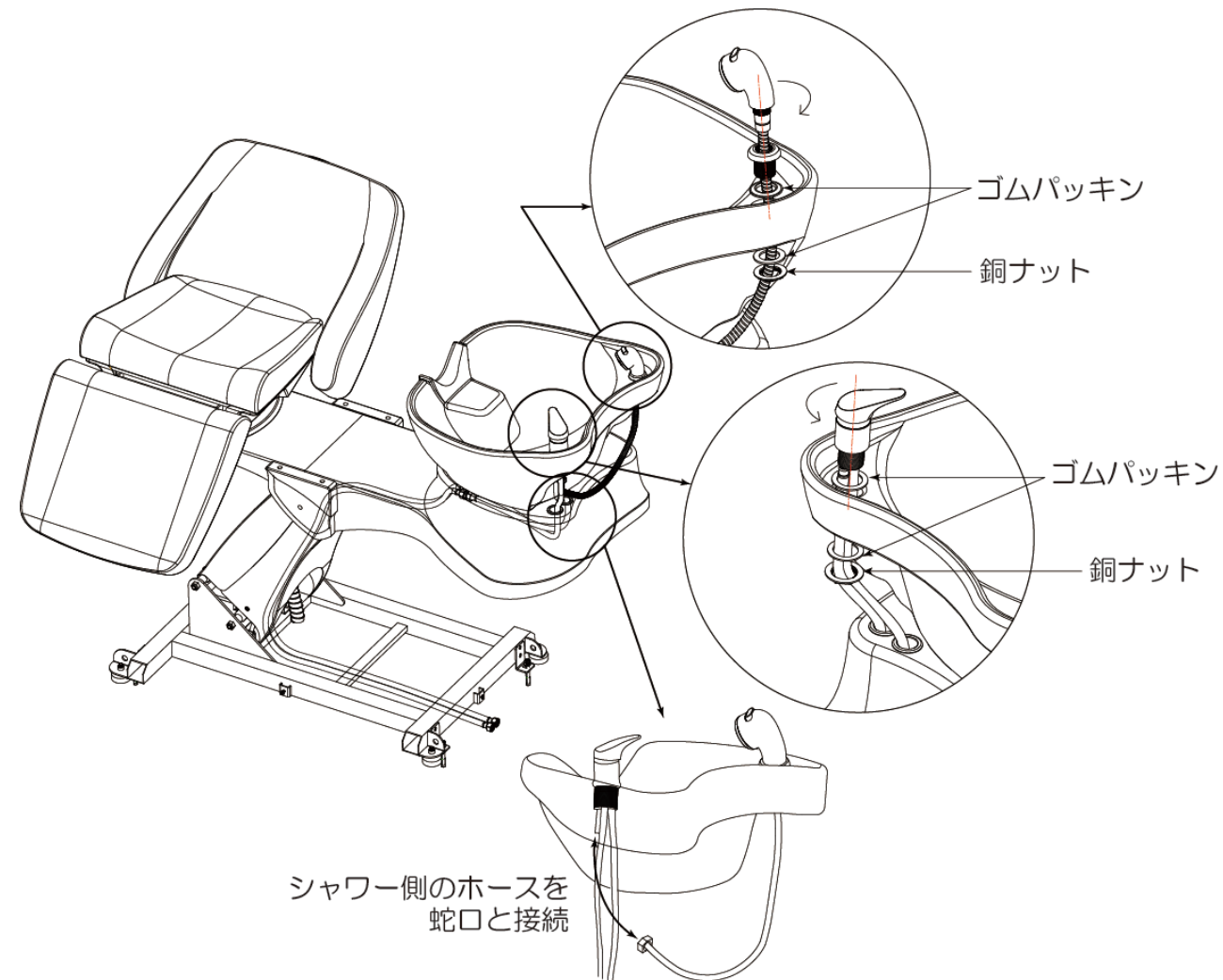
アンカーは、下地材の材質（木材・モルタル・コンクリート）によって任意でご準備下さい。
（参考：製品側Ｌ金具孔＝φ15ｘ20mm、４孔・推奨アンカーボルトL=50 ㎜以上）

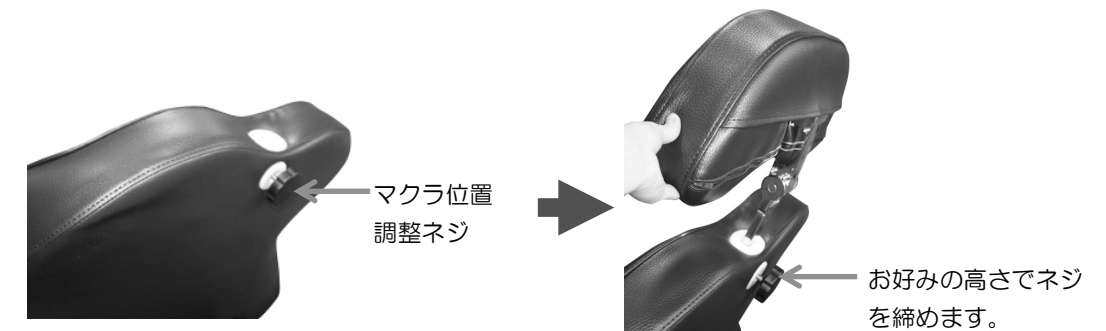
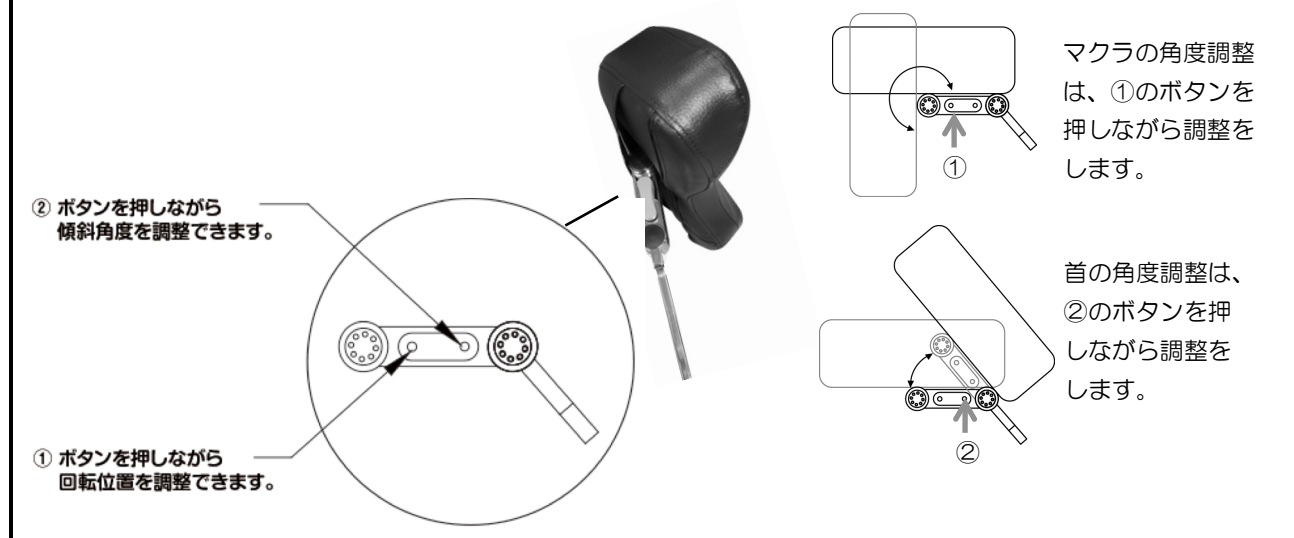
■配管施工について

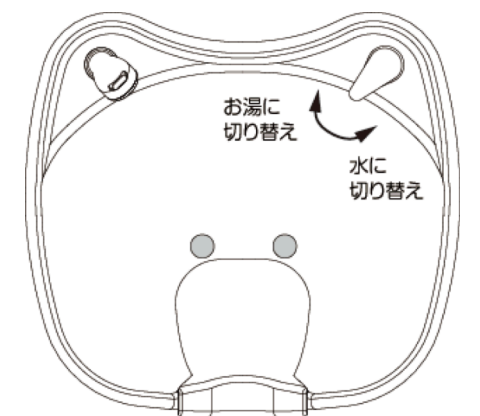
（搬入が完了されましたら、施工を以下のようにお願いします。）
①製品固定用のアンカーは下地材の材質（木材・モルタル・コンクリート）によって任意でご準備ください。
（参考：製品側Ｌ金具孔＝φ15ｘ20mm、４孔・推奨アンカーボルトL=50 ㎜以上）
②給水・給湯用のＬ字アングル止水栓を２個ご準備・施工下さい。

※アングル止水栓の向きは、内側へ向けて施工してください。

■床面へ固定

1．シャンプーユニットを配置する位置へ移動します。
2．図を参考に、フレームカバーを取り外します。
3．床固定用アンカーボルトを、４か所分留めます。

■蛇口とシャワーの取り付け

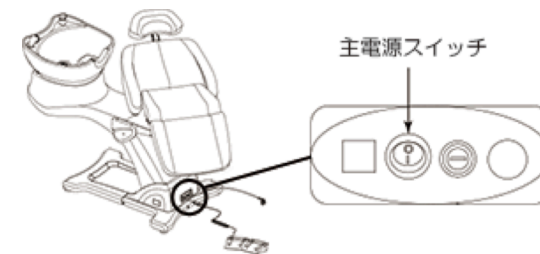
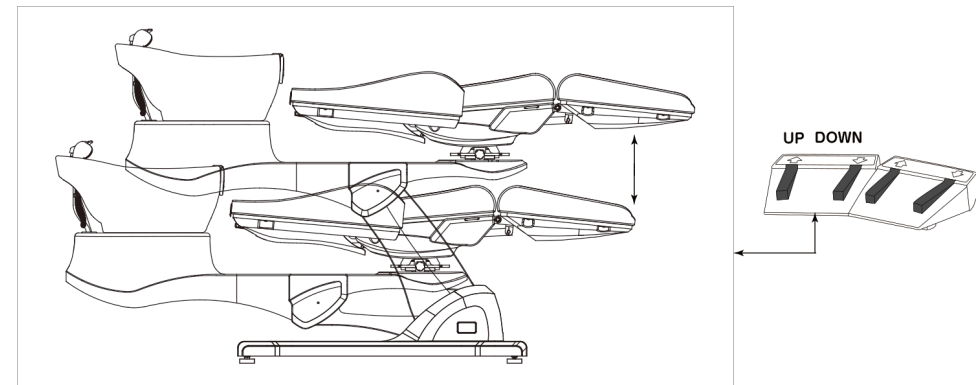
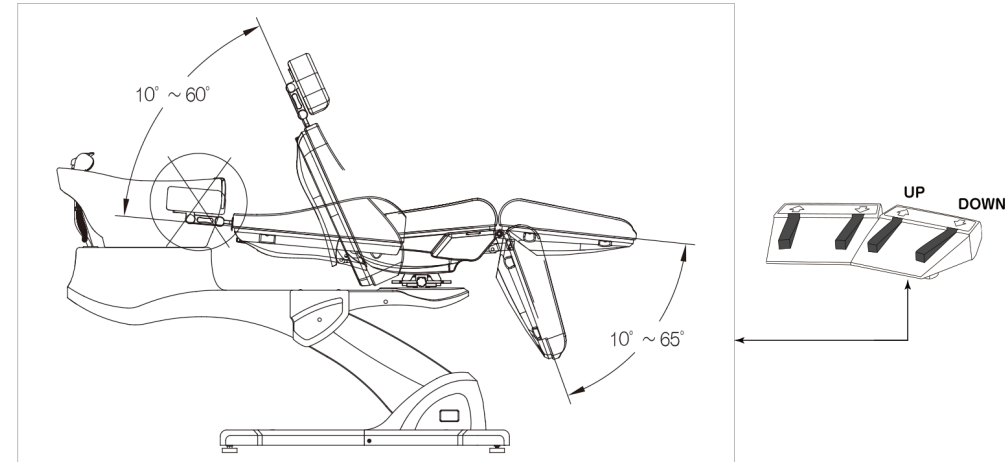
1．下図のように「蛇口」と「シャワーヘッド」を取り付け、付属の金具でしっかりと固定します。
2．シャワー側のホースを蛇口と接続します。
3．接続部分を確認し、取り付けは完了です。
※シャワーヘッドの固定位置を必ず調整してから固定して下さい。
　ボウル側へシャワー吐水するよう固定をお願いします。

取扱編

マクラの取り付け方法

お湯と水の切り替え方法

シャワーの温度は、蛇口の向きを調節することによって、
お湯と水を切り替えることができます。
調度いい温度になるように、蛇口の向きを調節しながら
温度調整を行ってください。
※熱いお湯が出る場合がございますので、温度調整の際
　にはご注意ください。

フットペダルによるシャンプーチェアの操作方法

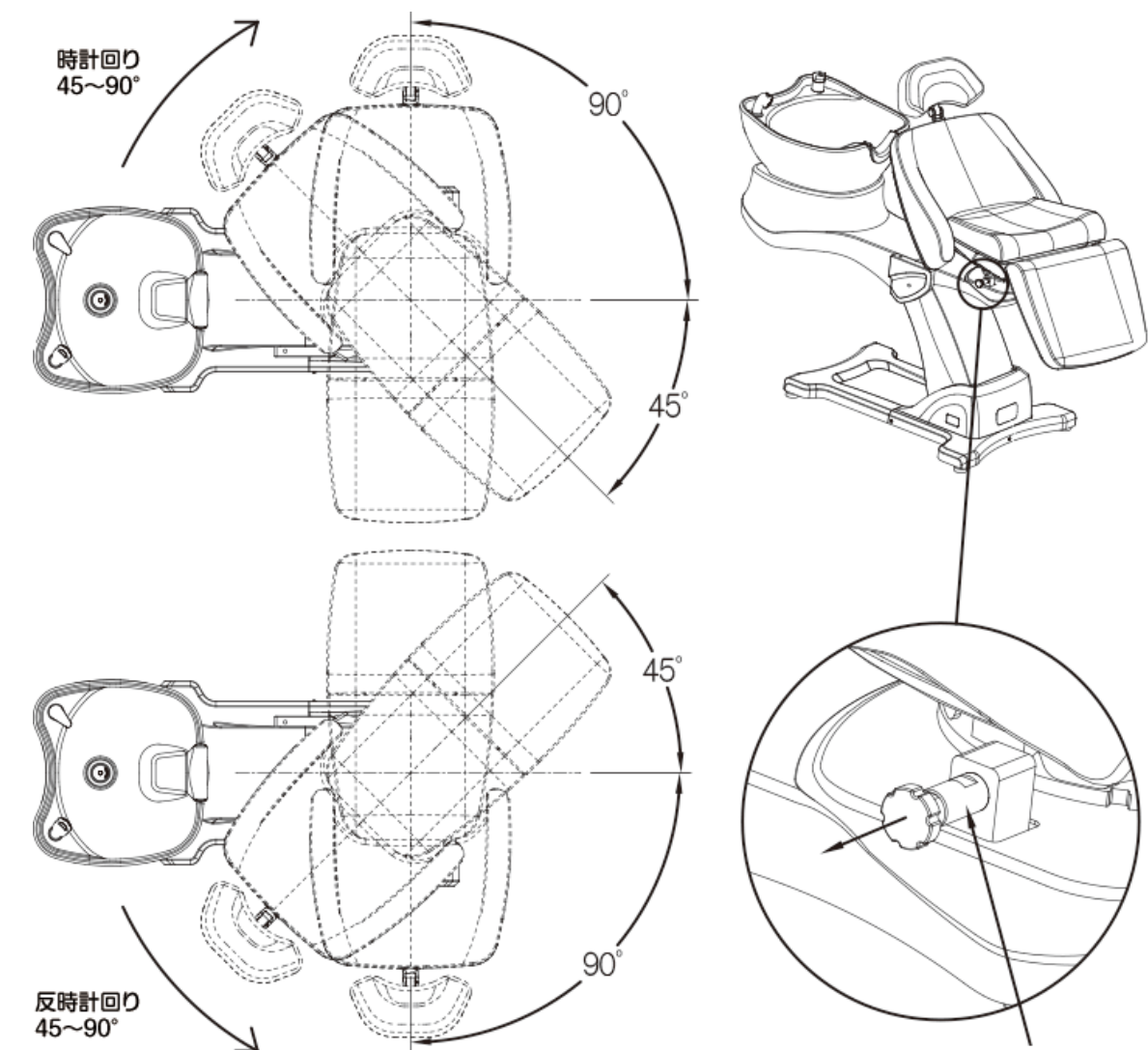
フットペダルを利用して、座面の高さや背もたれの角度を調整することができます。

1 電源スイッチを入れる

電源コードのプラグをコンセントに差し込み、
本体側面にある緑色の電源スイッチを ON にします。

2 座面の昇降

3 リクライニング・フット部分の昇降

※背もたれを倒す際には、必ずマクラを取り外してご利用ください。

シャンプーチェアを回転させる方法

座面が回転し、お客様がシャンプーユニットへの乗り降りする負担を軽減します。
時計回り／反時計回りに、45 度と 90 度に固定することができます。

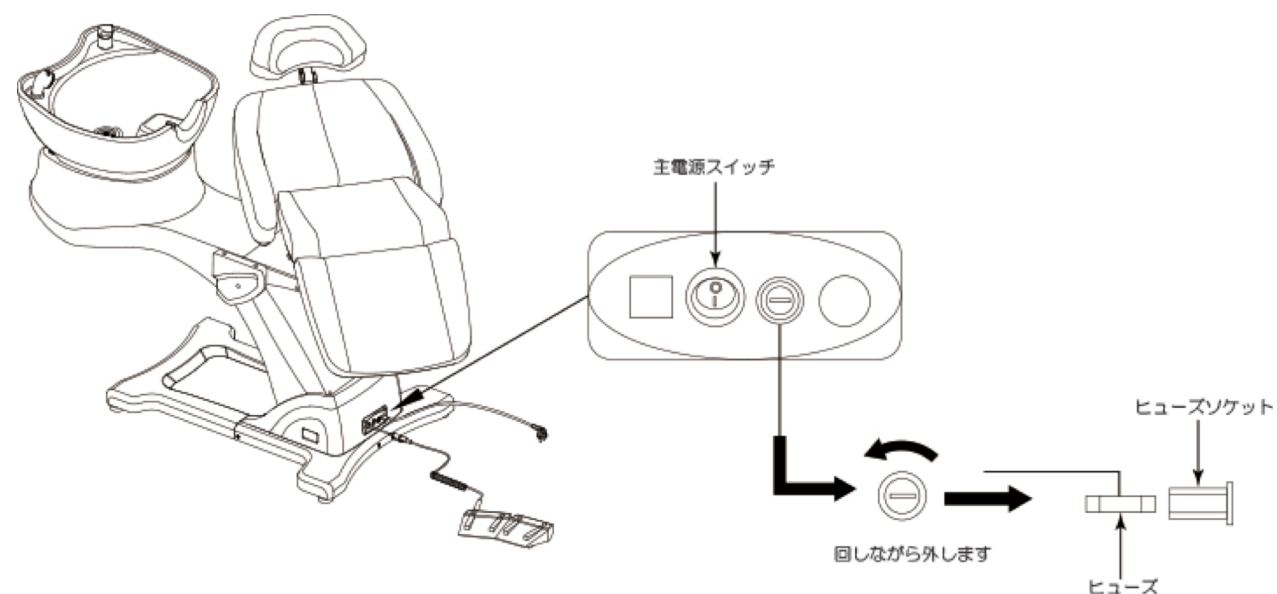
※お客様が施術された状態では絶対に回転しないで下さい。怪我の恐れがございます。
※回転させる際は、周りに障害物がないかどうかを確認してください。

まず、矢印の方向にノブを引っぱり座面を回転することができます。
また、ノブを元に戻すと座面を規定の角度で固定することができます。
固定については、ストッパー位置が左図のようになりますので、必ず
固定が完全にされたことを確認してからご使用下さい。

□ 皮シート部分のお手入れについて

- 施術オイル、化粧品などが付着しましたら直ちに落すようにしてください。表面の劣化および変色の恐れがございます。また、ご利用に際しましては、市販の防水シーツ、ベッド用タオルなどをご利用されますと、オイル等が付着することを防止できますのでおすすめ致します。
- 通常のおそうじについては、やわらかい布などを使用し、水で湿らせ固く絞ってから表面を拭き上げてください。その際、希釈した中性洗剤のご使用もしくは、市販のワックス等も（念のため使用可能かワックスメーカーへお問い合わせください）ご使用いただけますが、目立たない部分にてパッチテスト等を事前に行うことをおすすめいたします。
- 揮発性の高いもの（ベンジン・シンナー・除光液等）でお手入れをすると、変色する可能性がございますので、使用しないでください。

□電気系統部分について

- 電源コード差込部分には、水分が付着しないようにお気を付けください。
- 電気系統部分のメンテナンスもしくは、修理・分解等は絶対におやめください。人身事故、感電、故障の恐れがあります。もし、電源プラグが差し込まれているが、電源が入らない場合、或いはご使用中に機械が止まってしまった場合は、販売店にご連絡ください。
- ヒューズ切れが発生した場合、下図のヒューズ部分からヒューズを取り出し、お買い上げ店舗にご連絡してください。新しいヒューズをご用意させていただきます。

※取り外す時は強く引っ張らないようにご注意ください。

□部品について

- パーツを交換される際は、本機器専用のパーツをご使用ください。他社製品は故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。ご注文の際は、本機器のご購入先へご連絡ください

□もし、水漏れが発生した場合

- 直ちに、アングル止水栓を閉めて止水してください。
  止水した状態で、販売店もしくは水道設備業者にご相談ください。